

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: CODE DYNAMIC

COLOR: Purple / Black / White

COVER STOCK: R3S™ PEARL REACTIVE

RG:2.50(LOW-MED/15P) Δ RG:0.058 (MED/15P)

FACTORY FINISH:1500-Grit POILISH

TRACK FLARE POTENTIAL : 6+(HIGH)



0

2020年6月2日

レイアウト例

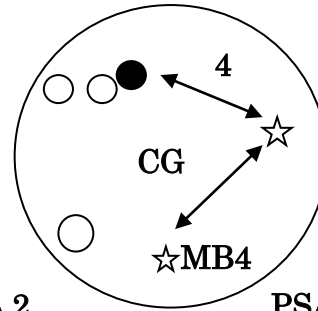
CODE DYNAMIC

CODE ONE

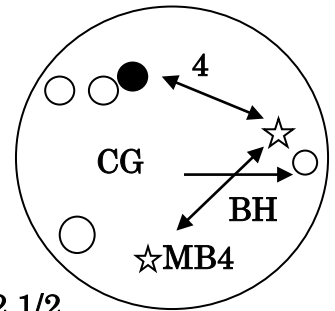
I L	LONG			
	MEDIUM			
	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

【MEDIUM OIL 編】



PSA 2



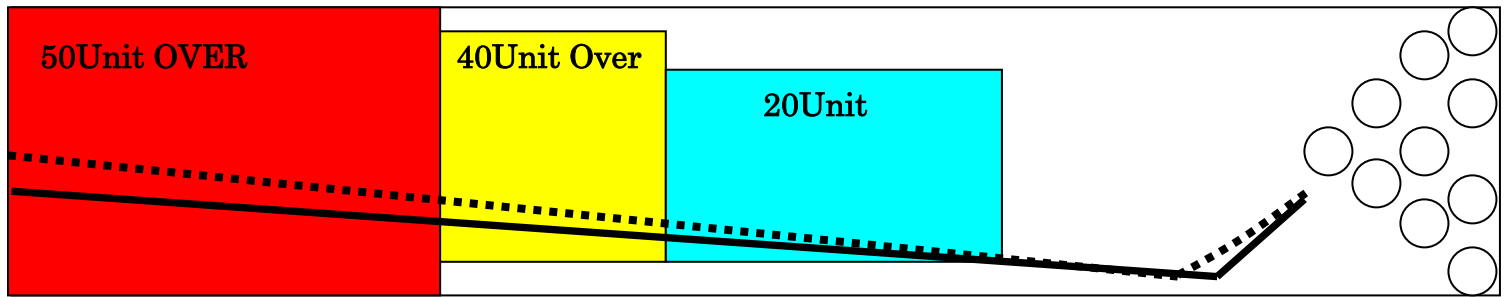
PSA 2 1/2

CA52.5度

CA52.5度

フラー幅 最大 6 1/8・間隔 1/8

最大 6 1/2・間隔 1/4



0F

比較品ライン

15F

CODE DYNAMIC

27F

38F

CODE ONE



【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アー	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○					比較品	△

RAD4 コア



*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

今回のコードダイナミックは走り重視の R3 パール素材を被せ、レーン手前からブレークポイントまで非常にスムーズな直線を出します。内臓されている RAD4 との相性ではバックエンド重視になっていますが、転がり維持する分、激しさは抑え気味に設定し投げ易さにも配慮しています。

【ここがポイント】



CODE と言えば“鋭い切れ”というイメージがあると思います。レーン手前から中盤までは直進性能が高くドライ部分での反応を良くする事で従来の動きが見えますが、今回の R3 素材に配合してあるパール粒子は摩擦係数も高いので、転がり感も維持しバックエンドでは大きな曲がりが見られますが、急激にブレーキがかかるというよりはコントロールもし易い設定になっています。キャリーにも強い感じでしたので外ミスには十分対応していると感じました、ライン幅を狭くとってもオイル負けはあまり気にならずとても気持ち良いピンアクションが得られました。

発売予定：2020年9月中旬 テスト協力センター：アイバーボウル向島

販売価格 ￥52,000 円 (税別)

テスター 石原 章夫プロ【HIGH SPORTS 専属契約プロ】